

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和2年6月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

- 1. 調査概要 I - 1
- 2. 工事の実施状況 I - 3
- 3. 調査結果の概要 I - 4

II 事後調査結果

- 1. 大気質 II - 1
- 2. 水質 II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和2年6月（大気質、水質）の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	6月1日～30日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	6月2日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

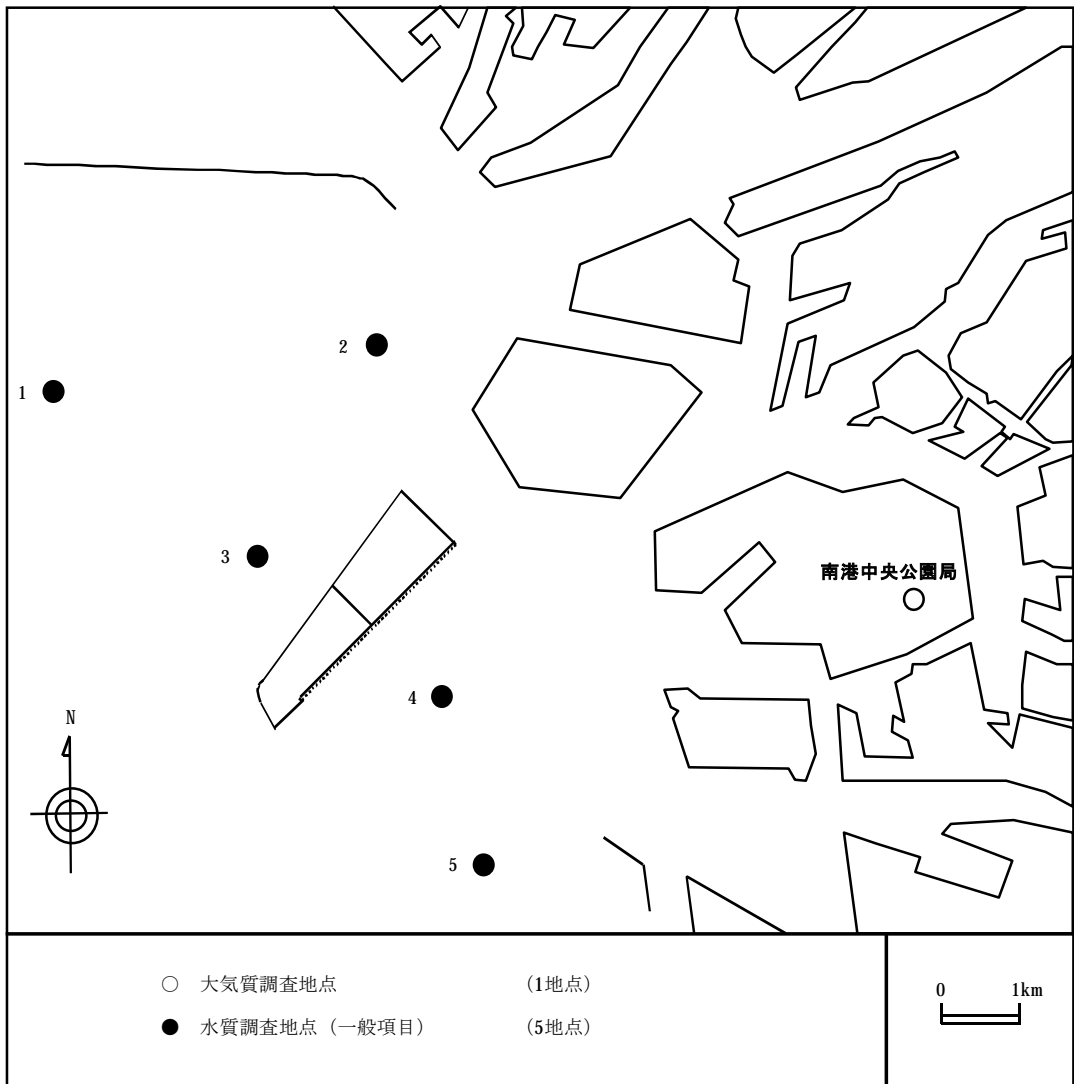
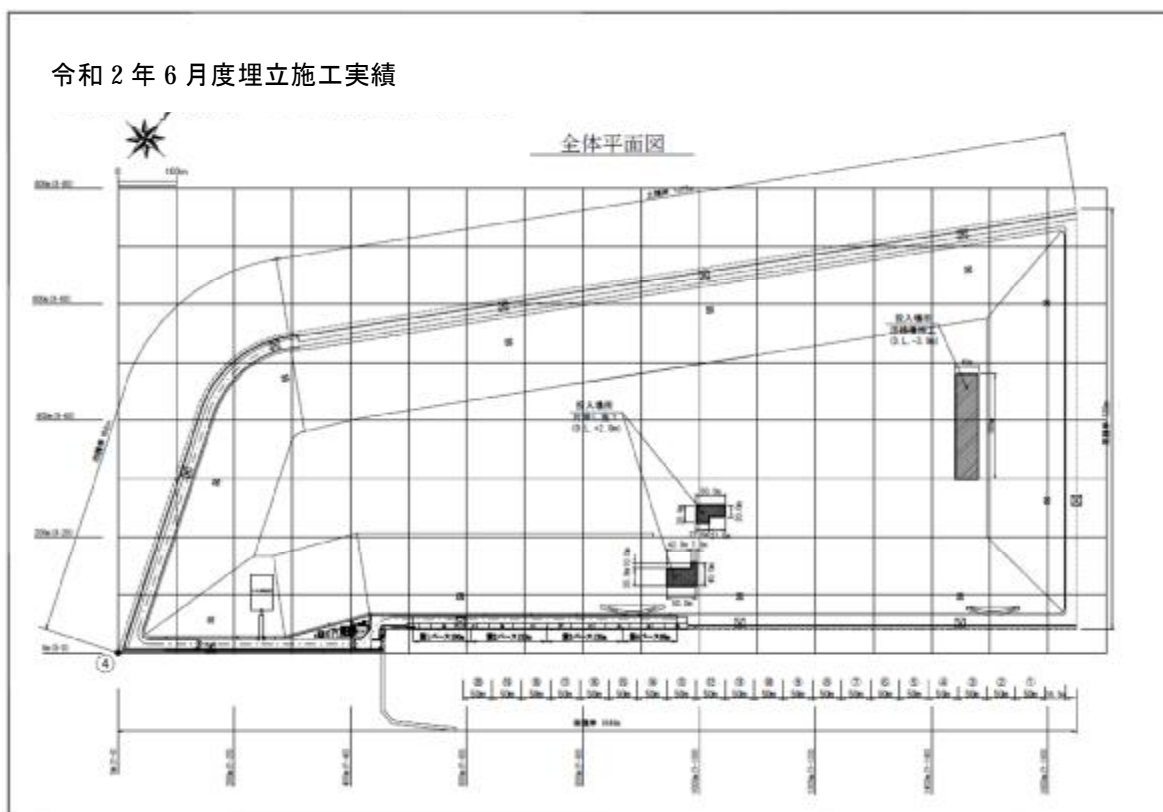


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

令和2年6月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
5,615,803	40.2

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】

二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、**0.004ppm**であった。また、日平均値の最高値は**0.005ppm**、1時間値の最高値は**0.010ppm**であり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、**0.017ppm**であった。また、日平均値の最高値は**0.027ppm**であり、環境基準値の範囲内であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、**0.018mg/m³**であった。また、日平均値の最高値は**0.043mg/m³**、1時間値の最高値は**0.055mg/m³**であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で**8.7～8.8**、下層で**7.9～8.0**の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値の範囲外であった調査結果は、上層の調査地点**1、2、3 (8.8)** 調査地点**4、5 (8.7)**であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成12年度）は上層で**7.7～8.6**であり、全ての調査地点でこの範囲を上回っていたが、概ね同程度であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で**6.7～9.1mg/L**、下層で**1.2～1.8mg/L**の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点**1 (7.8mg/L)**、調査地点**2 (7.0mg/L)**、調査地点**3 (6.7mg/L)**、調査地点**4 (8.4mg/L)**、調査地点**5 (9.1mg/L)**であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成12年度）は上層で**1.6～4.9mg/L**であり全ての調査地点でこの範囲を上回っていた。調査当日、各調査地点では赤潮が確認されており、上層では全地点でクロロフィルa、水素イオン濃度(pH)及び溶存酸素量(DO)の値が高くなっていることから、植物プランクトンの活動が活発であったと考えられた。また、本調査と同一日に

調査が実施された近傍の環境基準点 C-3(南港西)においても、上層の化学的酸素消費量(COD)は **5.5mg/L**、クロロフィル a は **68 μ g/L** と高い値となっていたことから、植物プランクトンの増殖の影響を受けて化学的酸素消費量(COD)の値が高くなったものであり、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で **13~16mg/L**、下層で **2.6~6.0mg/L** の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では一部の調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回っていた調査結果は、下層の調査地点 **2 (2.6mg/L)**、調査地点 **4 (3.4mg/L)** であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は下層で **0.6~11mg/L** であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で **0.52~0.81mg/L**、下層で **0.13~0.22mg/L** の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 **1 (0.67mg/L)**、調査地点 **4 (0.72mg/L)**、調査地点 **5 (0.81mg/L)** であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は上層で **0.46~2.1mg/L** であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で **0.079~0.14mg/L**、下層で **0.012~0.022mg/L** の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 **1 (0.11mg/L)**、調査地点 **2 (0.095mg/L)**、調査地点 **3 (0.079mg/L)**、調査地点 **4 (0.13mg/L)**、調査地点 **5 (0.14mg/L)** であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は上層で **0.021~0.15mg/L** であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で **13~19 度(カリン)**、下層で **1~3 度(カリン)** の範囲であった。

7) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層で **6~11mg/L**、下層で **1~3mg/L** の範囲であった。

8) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で **25~57 μ g/L**、下層で **0.9~7.1 μ g/L** の範囲であった。

《 参考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m³ 以下であること。

(2) 水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)	検出されないこと
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全燐 (T-P)	0.05mg/L 以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が **75%**以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「**75%**水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ **0.75×n** 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって **75%水質値**（**0.75×n** 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち **75%**以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成 12 年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成 12 年度・調査地点 1~5)	
		最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ~ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ~ 4.9 (34/60)	3.2 ~ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ~ 3.6 (4/60)	2.0 ~ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ~ 14 (0/60)	8.6 ~ 9.8
	下層	0.6 ~ 11 (14/60)	6.2 ~ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ~ 2.1	0.91 ~ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ~ 0.82	0.44 ~ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ~ 0.15	0.061 ~ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ~ 0.25	0.038 ~ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点 1~5 における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m: 環境基準値を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小~最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における 75% 値の最小~最大を示す。

II 事後調査結果

大気質測定結果総括表 [令和2年6月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	718
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	716
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	717
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [令和2年6月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (月)	0.004	0.005
	2 (火)	0.004	0.005
	3 (水)	0.005	0.007
	4 (木)	0.005	0.007
	5 (金)	0.005	0.007
	6 (土)	0.004	0.006
	7 (日)	0.004	0.004
	8 (月)	0.004	0.005
	9 (火)	0.004	0.006
	10 (水)	0.004	0.005
別	11 (木)	0.003	0.003
	12 (金)	0.004	0.005
	13 (土)	0.003	0.004
	14 (日)	0.003	0.004
	15 (月)	0.004	0.005
	16 (火)	0.004	0.005
	17 (水)	0.004	0.005
	18 (木)	0.004	0.006
	19 (金)	0.003	0.004
	20 (土)	0.003	0.004
値	21 (日)	0.004	0.006
	22 (月)	0.004	0.004
	23 (火)	0.005	0.010
	24 (水)	0.004	0.006
	25 (木)	0.004	0.006
	26 (金)	0.004	0.005
	27 (土)	0.005	0.006
	28 (日)	0.004	0.006
	29 (月)	0.004	0.007
	30 (火)	0.003	0.004
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		718	
月平均値 (ppm)		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)		0.010	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [令和2年6月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (月)	0.005	0.012
	2 (火)	0.004	0.008
	3 (水)	0.004	0.013
	4 (木)	0.006	0.020
	5 (金)	0.004	0.010
	6 (土)	0.003	0.003
	7 (日)	0.003	0.003
	8 (月)	0.004	0.006
	9 (火)	0.005	0.018
	10 (水)	0.004	0.009
別	11 (木)	0.007	0.017
	12 (金)	0.012	0.033
	13 (土)	0.007	0.026
	14 (日)	0.005	0.020
	15 (月)	0.005	0.014
	16 (火)	0.003	0.006
	17 (水)	0.004	0.006
	18 (木)	0.005	0.011
	19 (金)	0.004	0.010
	20 (土)	0.003	0.004
値	21 (日)	0.003	0.005
	22 (月)	0.004	0.006
	23 (火)	0.004	0.012
	24 (水)	0.005	0.011
	25 (木)	0.006	0.013
	26 (金)	0.009	0.026
	27 (土)	0.003	0.005
	28 (日)	0.003	0.004
	29 (月)	0.004	0.009
	30 (火)	0.007	0.024
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (ppm)		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.012	
1時間値の最高値 (ppm)		0.033	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [令和2年6月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (月)	0.024	80.3	0.054
	2 (火)	0.019	79.9	0.044
	3 (水)	0.025	83.7	0.061
	4 (木)	0.032	82.0	0.060
	5 (金)	0.021	82.3	0.045
	6 (土)	0.016	81.3	0.028
	7 (日)	0.009	66.7	0.012
	8 (月)	0.021	82.4	0.033
	9 (火)	0.026	80.9	0.066
	10 (水)	0.028	84.2	0.050
	11 (木)	0.016	57.4	0.033
	12 (金)	0.030	61.4	0.056
	13 (土)	0.020	64.8	0.045
	14 (日)	0.014	63.5	0.034
	15 (月)	0.019	75.8	0.038
別	16 (火)	0.018	80.5	0.031
	17 (水)	0.022	83.6	0.036
	18 (木)	0.032	84.8	0.057
	19 (金)	0.027	83.6	0.056
	20 (土)	0.012	72.0	0.017
	21 (日)	0.016	78.4	0.041
	22 (月)	0.018	78.7	0.032
	23 (火)	0.028	83.8	0.049
	24 (水)	0.028	83.5	0.047
	25 (木)	0.029	78.5	0.040
	26 (金)	0.026	63.7	0.043
	27 (土)	0.017	80.9	0.025
	28 (日)	0.012	73.8	0.032
	29 (月)	0.024	82.7	0.041
	30 (火)	0.022	69.4	0.061
有効測定日数 (日)		30		
測定時間 (時間)		716		
月平均値 (ppm)		0.022		
日平均値の最高値 (ppm)		0.032		
1時間値の最高値 (ppm)		0.066		
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		77.7		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(月)平均値NO}_2 / (\text{NO} + \text{NO}_2) =$$

$$\frac{(\text{NO} \text{ 及び } \text{NO}_2 \text{ が同時測定されている時間のNO}_2 \text{ 濃度の日(月)間にわたる総和)} / (\text{NO} \text{ 及び } \text{NO}_2 \text{ が同時測定されている時間のNO+NO}_2 \text{ 濃度の日(月)間にわたる総和)}$$

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [令和2年6月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1 (月)	0.008	0.012
	2 (火)	0.016	0.025
	3 (水)	0.029	0.049
	4 (木)	0.043	0.053
	5 (金)	0.035	0.052
	6 (土)	0.027	0.033
	7 (日)	0.008	0.017
	8 (月)	0.016	0.028
	9 (火)	0.019	0.026
	10 (水)	0.015	0.038
別	11 (木)	0.014	0.029
	12 (金)	0.020	0.031
	13 (土)	0.022	0.036
	14 (日)	0.026	0.055
	15 (月)	0.017	0.032
	16 (火)	0.023	0.050
	17 (水)	0.011	0.024
	18 (木)	0.015	0.038
	19 (金)	0.008	0.019
	20 (土)	0.011	0.017
値	21 (日)	0.011	0.018
	22 (月)	0.013	0.022
	23 (火)	0.015	0.022
	24 (水)	0.018	0.030
	25 (木)	0.012	0.034
	26 (金)	0.028	0.037
	27 (土)	0.021	0.048
	28 (日)	0.012	0.028
	29 (月)	0.013	0.019
	30 (火)	0.021	0.039
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		717	
月平均値 (mg/m ³)		0.018	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.043	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.055	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第7号（埋立地関連）

気象観測結果（風向・風速）[令和2年6月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (月)	0.4	0.9	ESE	CALM
	2 (火)	0.4	0.8	WSW	CALM
	3 (水)	0.3	0.5	SE, SW	CALM
	4 (木)	0.3	0.7	NW, WSW	CALM
	5 (金)	0.3	0.6	WSW, W	CALM
	6 (土)	0.7	1.5	N	N
	7 (日)	0.8	1.4	N	N
	8 (月)	0.5	1.2	ENE	W
	9 (火)	0.3	0.8	NW, W	CALM
	10 (水)	0.5	1.4	SE	CALM
別	11 (木)	0.6	1.2	SW	SW
	12 (金)	0.3	0.6	NW	CALM
	13 (土)	0.3	1.1	SW	CALM
	14 (日)	0.4	0.7	WSW, W	CALM
	15 (月)	0.5	1.2	SW	CALM
	16 (火)	0.6	1.5	N, N	WSW
	17 (水)	0.4	1.2	NNE	CALM
	18 (木)	0.5	1.4	NNE	CALM
	19 (金)	0.5	1.4	NE	CALM
	20 (土)	0.6	1.7	N	NW
値	21 (日)	0.8	2.3	SE	CALM
	22 (月)	0.9	1.4	ENE, N	NE
	23 (火)	0.4	0.8	WNW	CALM
	24 (水)	0.4	1.0	WSW	CALM
	25 (木)	0.3	0.7	NW	CALM
	26 (金)	0.4	0.7	NW, W	CALM
	27 (土)	0.4	0.8	SW	CALM
	28 (日)	0.3	0.9	ENE	CALM
	29 (月)	0.4	0.6	NNE, ESE	CALM
	30 (火)	1.6	3.6	SSW	SSW
測定時間（時間）		720			
月平均風速（m/s）		0.5			
月最大風速（m/s）		3.6			
月最多風向（16方位）		NW			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

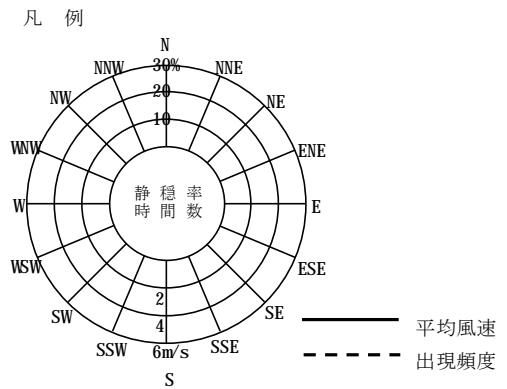
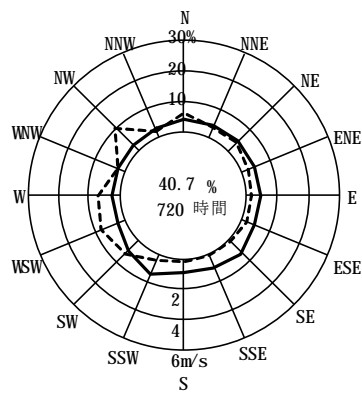
2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [令和2年6月分]

方位 項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度数	26	28	15	10	11	4	2	5	16	42	61	50	19	76	16	46	293	720
頻度 (%)	3.6	3.9	2.1	1.4	1.5	0.6	0.3	0.7	2.2	5.8	8.5	6.9	2.6	10.6	2.2	6.4	40.7	-
平均風速 (m/s)	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	1.2	0.9	0.9	1.4	0.9	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.9	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [令和2年6月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）〔令和2年6月分〕

調査日：令和2年6月2日

項目	調査点		1	2	3	4	5	最小値 ~ 最大値	平均値
時刻			10:42	11:05	10:21	9:55	9:28	-	-
透明度 [m]			1.2	1.0	1.3	1.6	1.3	1.0 ~ 1.6	1.3
水温 [°C]			21.5	21.2	18.4	20.0	19.8	18.4 ~ 21.5	20.2
			17.0	16.5	17.2	17.0	17.1	16.5 ~ 17.2	17.0
塩分 [-]			25.3	25.3	24.6	25.4	22.2	22.2 ~ 25.4	24.6
			32.1	32.6	32.6	32.4	31.8	31.8 ~ 32.6	32.3
濁度 [度(カリン)]			16	16	13	19	19	13 ~ 19	17
			2	2	1	3	2	1 ~ 3	2
浮遊物質量 (SS) [mg/L]			8	7	6	10	11	6 ~ 11	8
			3	2	1	3	2	1 ~ 3	2
水素イオン濃度 (pH) [-]			8.8	8.8	8.8	8.7	8.7	8.7 ~ 8.8	-
			8.0	7.9	8.0	8.0	8.0	7.9 ~ 8.0	-
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]			7.8	7.0	6.7	8.4	9.1	6.7 ~ 9.1	7.8
			1.5	1.7	1.2	1.5	1.8	1.2 ~ 1.8	1.5
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]		14	16	14	14	13	13 ~ 16	14
			5.5	2.6	6.0	3.4	5.2	2.6 ~ 6.0	4.5
	飽和度 [%]		184	209	173	179	163	163 ~ 209	182
			69	32	76	43	65	32 ~ 76	57
全窒素 (T-N) [mg/L]			0.67	0.57	0.52	0.72	0.81	0.52 ~ 0.81	0.66
			0.19	0.15	0.15	0.22	0.13	0.13 ~ 0.22	0.17
全磷 (T-P) [mg/L]			0.11	0.095	0.079	0.13	0.14	0.079 ~ 0.14	0.11
			0.018	0.019	0.017	0.022	0.012	0.012 ~ 0.022	0.018
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]			31	30	25	57	41	25 ~ 57	37
			1.0	3.8	0.9	2.7	7.1	0.9 ~ 7.1	3.1

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
